



神奈川の風



平成28年4月12日号

校長 吉江 明洋

< 部活動を選ぶポイントは >

4月11日(月)に新入生への部活動オリエンテーションが行われ、今日12日(火)から1年生の仮入部が始まります。

中学校生活の大きな楽しみの一つが部活動であるのは、新入生の誰もが思うところだと思います。本校は、運動部と文化部を合わせて14種の部活動がありますので、今後三年間続けられるための選ぶポイントを確認します。



まず第一に、自分が強い興味があつて本当にやってみたいものなのかということです。「仲の良い友達が入部するから、親がすすめるから」と、何となく選んでしまうと続きません。

第二に、文化部でも運動部でも、その活動内容が、自分の生活のパターンに合うかどうかということです。一番遅い完全下校時刻は、3月16日～9月14日の18:00なので、下校時刻以後では間に合わない時間の習い事や塾を優先させたければ、放課後活動することは難しくなりますし、7:30からの朝練習や休日も活動する部活動も多くあります。

第三に、個人で必要な用具にお金のかかる部活動もありますので、その内容を確認して、家庭でよく相談しましょう。部活動から学ぶことは、技術の上達だけでなく人間形成にも大いに役立つものがありますが、全員加入の強制ではありません。あくまでも本人の意思で選ぶものです。

顧問の先生方も、やりたい上達したい、という強い気持ちを持って入部した生徒であると思うからこそ熱心に、そして厳しく指導しています。「ちょっとやってみよう」程度の甘い気持ちでは続きません。2・3年生も継続届けを出す前に、本気で続けたいと思っているのか、もう一度しっかり考えましょう。

本校でも、興味ある校外での習い事などを優先して、入部していない生徒もいます。あれもやりたい、これも大事にしたいと並列で考えていると、最後に苦しむのは自分です。自分の生活で一番大切にしたい優先順位と、その時間配分が可能な部活動かをよく考えて選びましょう。

部活動は、教員の本務に含まれていませんが、その重要性を認識している先生方の協力と奉仕で成り立っている活動です。学校と顧問の方針のもとに活動していますので、すべき配慮はしますが、個々の都合に合わせて活動内容や方針を変えることはできません。

本入部するまでに、活動の曜日・時間・内容・用具の費用、顧問の方針等を家庭でよく検討して決定しましょう。保護者の皆様には、お子様へのアドバイスと入部後のご援助ご協力をよろしくお願いいたします。

